

NYマーケットレポート (2016年6月10日)

NY市場では、値頃感の買い戻しもあり、序盤のドル/円はやや堅調な動きとなった。しかし、米国10年債利回りが2013年以來の低水準を下回ったことなどが嫌気され、上値は限定的となった。一方、欧米の株価下落を受けて、クロス円は序盤から上値の重い動きが続いた。その後、英国国民投票の世論調査で、EU離脱支持が残留支持を10ポイント上回ったとの報道を受けて、英国のEU離脱リスクが意識され、リスク回避の動きから、比較的安全な資産とされる円を買う動きが強まった。ドル円・クロス円は大きく下落し、特にポンド/円は2013年8月以來、ユーロ/円は2013年4月以來の安値を付け、下げ一巡後には、やや値を戻す動きとなった。

2016年6月10日 (金)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	106.86	107.26	106.69
EUR/JPY	120.91	121.21	120.70
GBP/JPY	154.26	155.04	153.81
AUD/JPY	79.12	79.63	79.02
EUR/USD	1.1315	1.1322	1.1291

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	107.11	106.71
EUR/JPY	121.16	120.45
GBP/JPY	154.69	153.75
AUD/JPY	79.28	78.99
EUR/USD	1.1322	1.1282

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	16601.36	-67.05
ハンセン指数	21042.64	-255.24
上海総合	2927.16	-8.89
韓国総合指数	2017.63	-6.54
豪ASX200	5312.60	-49.34
インドSENSEX指数	26635.75	-127.71
シンガポールST指数	2822.97	-20.83

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6115.76	-116.13
仏CAC40	4306.72	-98.89
独DAX	9834.62	-254.25
STX欧州600	332.92	-8.33
西IBEX35指数	8490.50	-279.00
伊FTSE MIB指数	17120.16	-643.72
南ア 全株指数	53175.15	-178.72

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	106.91	107.19	106.57
EUR/JPY	120.44	120.95	119.92
GBP/JPY	152.61	154.24	151.53
AUD/JPY	78.92	79.30	78.57
NZD/JPY	75.52	75.89	75.14
EUR/USD	1.1257	1.1313	1.1246
AUD/USD	0.7383	0.7420	0.7370

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17865.34	-119.85
S&P500	2096.07	-19.41
NASDAQ	4894.55	-64.07
日経225 (CME)	16290	-300
トロント総合	14037.54	-202.48
ボルサ指数	45177.50	-485.21
ボベスパ指数	49422.16	-1696.30

6/13 経済指標スケジュール

08:50 【日本】2Q景況判断BSI[大企業製造業]
 11:00 【中国】5月小売売上高
 11:00 【中国】5月鉱工業生産
 15:00 【スウェーデン】PES失業率
 21:00 【ポーランド】4月経常収支
 21:00 【ポーランド】4月貿易収支
 21:00 【ポーランド】5月消費者物価指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1275.90	+3.20
NY 原油	49.07	-1.49
CMEコーン	423.00	-3.50
CBOT 大豆	1162.75	+10.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.73%	0.76%
3年債	0.88%	0.92%
5年債	1.17%	1.21%
7年債	1.44%	1.49%
10年債	1.64%	1.68%
30年債	2.46%	2.48%

6/13 主要会議・講演・その他予定

NY市場レポート

21:00

ドル/円 106.86 ユーロ/円 120.73 ユーロ/ドル 1.1301

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6125.31	-106.58	ダウ 先物ミニ	17785	-97
仏 CAC40	4317.51	-88.10	S&P 500 ミニ	2092.50	-12.75
独 DAX	9865.53	-223.34	NASDAQ 100 ミニ	4472.75	-31.75

出所：SBILM

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

5月カナダ失業率 6.9% (予想 7.2%・前回 7.1%)

5月カナダ雇用ネット変化率 1.38万人 (予想 0.18万人・前回 -0.21万人)

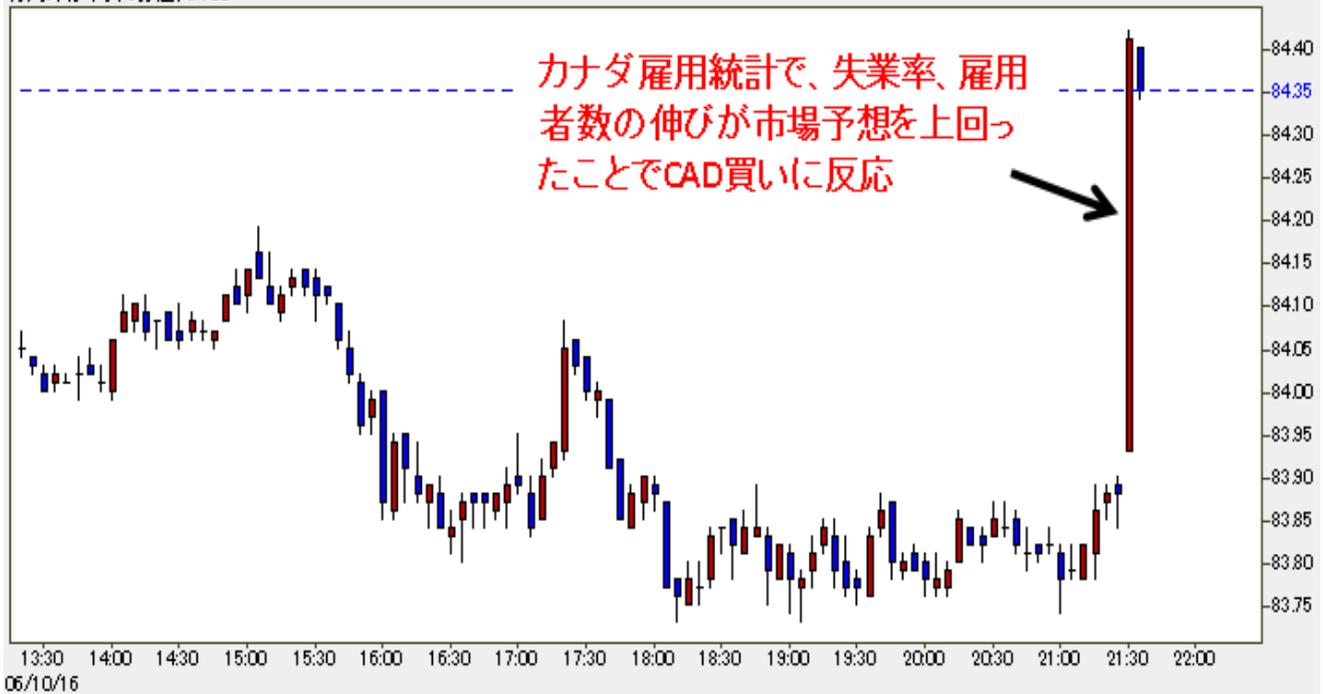


出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

カナダドル円, 5分足, #100



出所：Net Dania

22:00

◀ 経済指標の結果 ▶

4月メキシコ鉱工業生産（前月比） -0.7%（予想 0.0%・前回 -0.2%）

4月メキシコ鉱工業生産（前年比） 1.9%（予想 0.8%・前回 -2.0%）

4月メキシコ製造業生産（前年比） 3.0%（予想 1.9%・前回 -1.5%）

22 : 45

米国10年債利回りは、1.6352まで低下し、終値ベースの2013年以來の低水準を下回る。



出所 : Bloomberg

23 : 00

< 経済指標の結果 >

6月ミシガン大学消費者信頼感指数 94.3 (予想 94.0・前回 94.7)



出所 : Bloomberg

経済指標データ

《ミシガン大学消費者信頼感指数》

	6月速報	5月	4月	3月	2月	1月
消費者信頼感	94.3	94.7	89.0	91.0	91.7	92.0
景気現況指数	111.7	109.9	106.7	105.6	106.8	106.4
消費者期待指数	83.2	84.9	77.6	81.5	81.9	82.7
1年インフレ	2.4	2.4	2.7	2.7	2.5	2.5
5年インフレ	2.3	2.5	2.5	2.7	2.5	2.7

《ポイント》

モンゴルの首都ウランバートルで開かれた ASEM（アジア欧州会議）財務相会合は、英国が EU から離脱した場合「世界経済成長に深刻な影響が及ぶ」懸念があるとした声明を採択し閉幕した。離脱の是非を問う国民投票を控え、英国の EU 離脱問題を「地政学的緊張」と位置付けた。声明は、米国の利上げや新興国経済の減速、原油価格の動向について、アジアと欧州の当面の経済を左右する「重要な要因だ」と指摘。課税逃れ対策や貿易とインフラ投資の強化も盛り込んだ。

23 : 30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、アジアや欧州の株価下落に加えて、NY 原油価格が軟調な動きとなっていることが嫌気され、主要株価は軟調な動きとなっている。また、英国の EU 離脱への警戒感も引き続き投資家心理を圧迫している。

《 経済指標のポイント 》

6月のミシガン大学消費者信頼感指数（速報値）は94.3と市場予想の94.0を上回る結果となったものの、前月の約1年ぶりの高水準である94.7からは低下した。現在の景況感を示す指数は111.7（前月109.9）と2005年7月以来の高水準。一方、6ヵ月後の先行き景況感を示す期待指数は83.2（前月84.9）と低下した。5-10年先のインフレ期待値は2.3%（前月2.5%）と、過去約50年にさかのぼって最低となった。1年先のインフレ期待値は前月と同じ2.4%と2010年9月以来の低水準を維持した。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6115.76	-116.13
仏 CAC40	4306.72	-98.89
独 DAX	9834.62	-254.25
ストック欧州 600 指数	332.92	-8.33
ユーロファースト 300 指数	1308.83	-31.37
スペイン IBEX35 指数	8490.50	-279.00
イタリア FTSE MIB 指数	17120.16	-643.72
南ア アフリカ全株指数	53175.15	-178.72

出所：SBILM

《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は、日本やアジア株が軟調な動きとなったことから、欧州主要株価は序盤から軟調な動きとなった。特に、英国が EU から離脱した場合の世界経済への悪影響が懸念され、主要株価は大幅続落となった。



出所：Bloomberg

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 17888.35 (-96.84)、S&P500 2100.16 (-15.32) ナスダック 4907.22 (-51.40)

《欧州のポイント》

- ①ドイツのシュイブレ財務相は、英国のEU離脱の是非を問う国民投票を控え、ほかにも離脱を検討する国が出る可能性を軽視すべきでないと述べた。シュイブレ財務相はインタビューで「たとえば、英国と歴史的につながりの深いオランダならどう反応するだろう」と述べた。さらに、EUを離脱するのが英国だけなら、EUの存続を不安視しないと表明。「必要ならば、EUは英国抜きでやっていこう」と述べ、EUの統合深化を求めた。
- ②ECB理事会メンバーのリムシェービッチ・ラトビア中銀総裁は、英国がEU離脱を決めた場合、ECBは利用可能なあらゆる手段を用いて対応する用意があるとの認識を示した。総裁は会見で、英国のEU離脱が決定した場合のECBの対応について聞かれ、「現時点で必要なすべての手段は利用可能で、必要なら実際に活用する」と述べた。イングランド銀行（英中銀）との通貨スワップ協定についての質問に対しては、「衝撃が生じ必要な状況となれば、すべて稼働できる」とした。

《NY債券市場・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、英国のEU離脱への警戒感を背景に投資家がリスク回避の姿勢を強め、株などを売って安全資産とされる米国債に資金を避難させる動きが広がった。米FRBがFOMCで追加利上げを見送るとの観測も支援材料となった。

午前の利回りは、30年債が2.44%（前日2.48%）、10年債が1.64%（1.68%）、7年債が1.44%（1.49%）、5年債が1.17%（1.22%）、3年債が0.88%（0.92%）、2年債が0.75%（0.77%）。

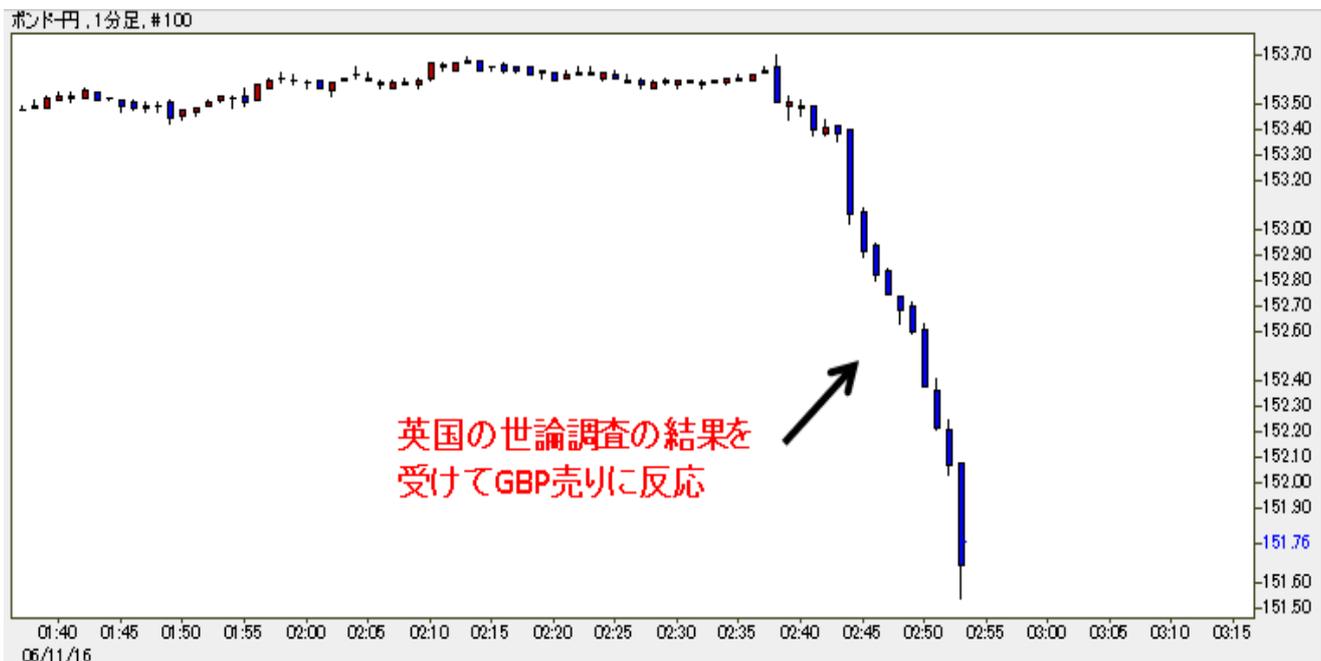
《海外の話題》

ロシア中銀は、政策金利を11.00%から10.50%に引き下げた。利下げはほぼ予想通りで、2015年7月以来ほぼ1年ぶり。中銀は、声明で「物価上昇がより安定的になり、インフレ予想が低下し、インフレリスクが小さくなるという前向きな傾向がみられる」と述べた。さらに「インフレリスクの予想やインフレ率鈍化の調整をみながら、追加利下げの可能性を考慮していく」とした。ロシアでは昨年からのインフレ率が急速に鈍化し、利下げ観測が広がっていた。最近3ヵ月間は7.3%で横ばいとなっており、2017年末までに4%という中銀目標は達成可能とみられている。

2 : 50

EU 離脱を巡る世論調査、残留支持 45% 離脱支持 55%。

EU 離脱への警戒感が高まり、リスク回避の動きから、比較的安全な資産とされる円が買われた。



出所 : Net Dania

3 : 45

NY 金価格は、中心限月が前日比 3.20 ドル高の 1 オンス=1275.90 ドルで取引を終了した。

4 : 05

NY 原油価格は、中心限月が前日比 1.49 ドル安の 1 バレル=49.07 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1275.90	+3.20
NY 原油	49.07	-1.49

出所 : SBILM

◀ NY 金市場 ▶

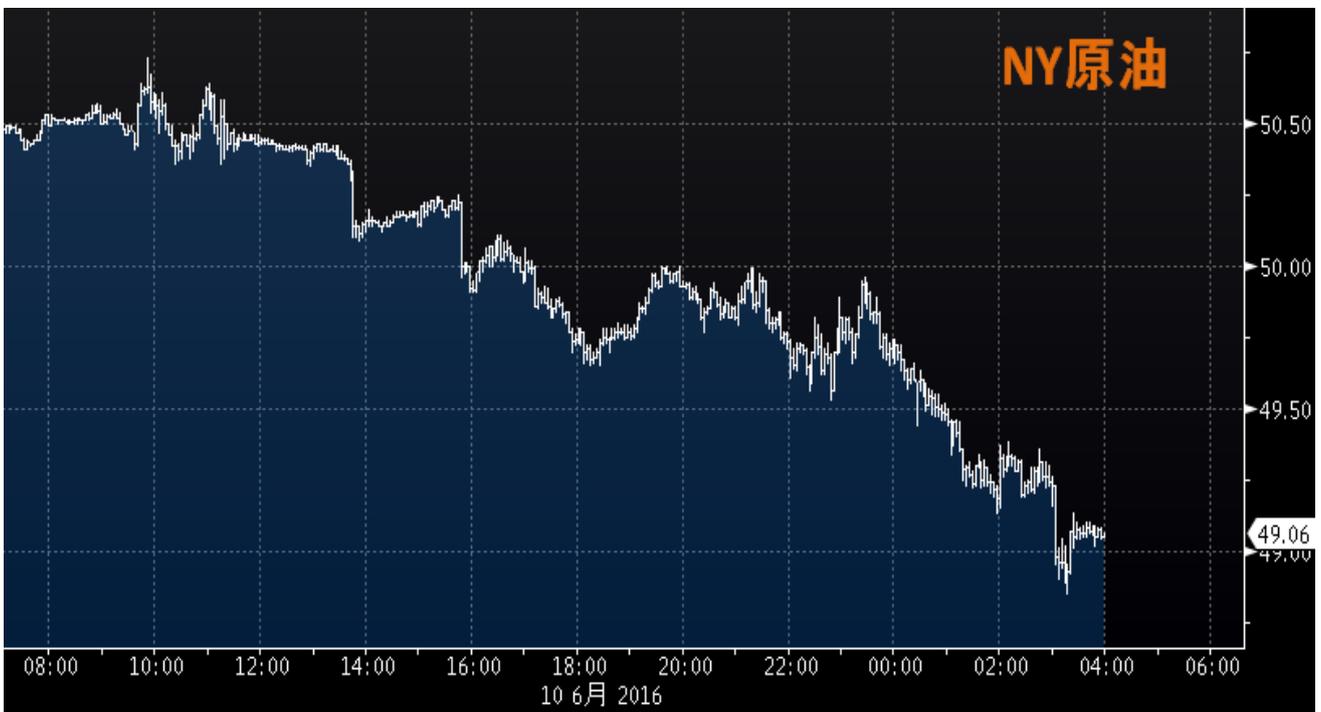
NY 金価格は、英国の EU 離脱懸念を背景とした欧米株の大幅下落で投資家のリスク回避志向が強まり、比較的安全な資産とされる金の逃避買いが優勢となった。



出所：Bloomberg

◀ NY原油市場 ▶

NY原油価格は、米石油サービス大手が発表した米国内の石油掘削装置の稼働数が2週連続で増えたことから、供給増加への警戒感が広がった。また、ドルがユーロなどに対して上昇し、ドル建ての原油の割高感が出たことも圧迫要因となった。



出所：Bloomberg

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17865.34	-119.85	17938.82	17812.34
S&P500 種	2096.07	-19.41	2109.57	2089.96
ナスダック	4894.55	-64.07	4917.92	4880.61

出所：SBILM

《米株式市場》

米株式市場は、アジアや欧州の株価下落に加えて、NY 原油価格が軟調な動きとなっていることが嫌気され、主要株価は序盤から軟調な動きとなった。また、英国の国民投票に関する世論調査の結果が報道され、EU 離脱への警戒感が高まったことも圧迫材料となった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で 145 ドル安まで下落したが、終盤には下げ幅をやや縮小した。



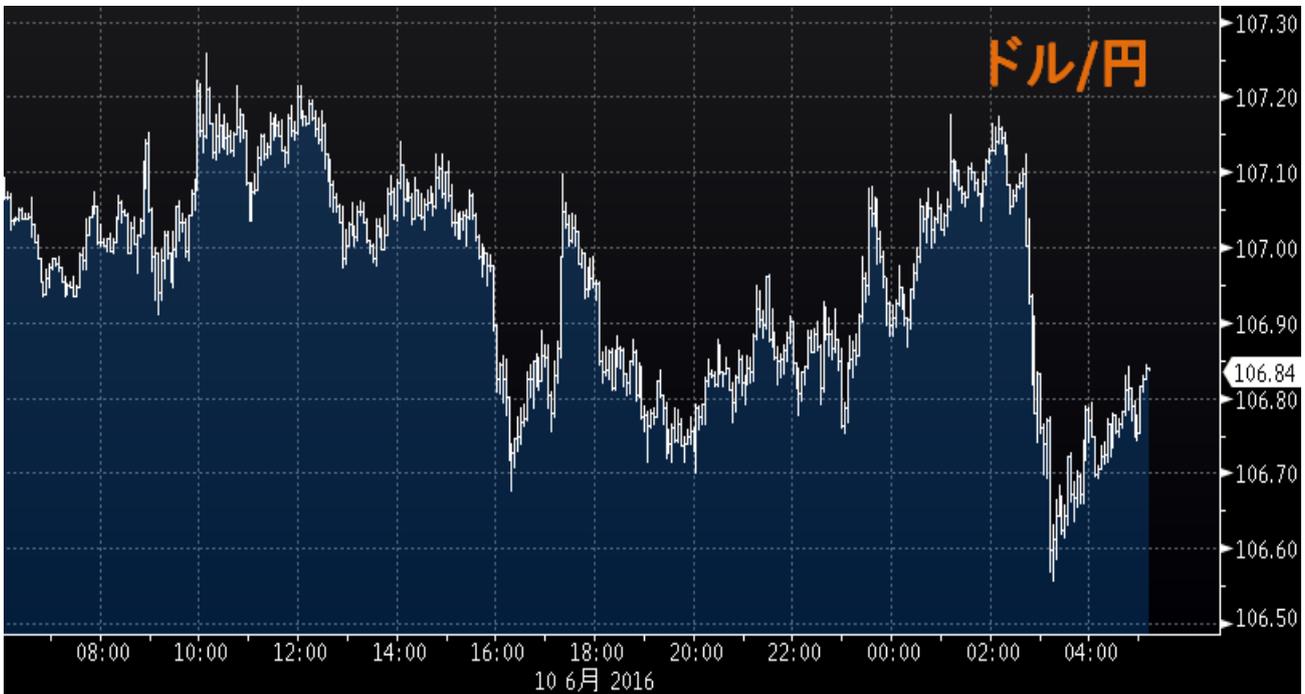
出所：Bloomberg

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	106.91	107.19	106.57
EUR/JPY	120.44	120.95	119.92
GBP/JPY	152.61	154.24	151.53
AUD/JPY	78.92	79.30	78.57
NZD/JPY	75.52	75.89	75.14
EUR/USD	1.1257	1.1313	1.1246
AUD/USD	0.7383	0.7420	0.7370

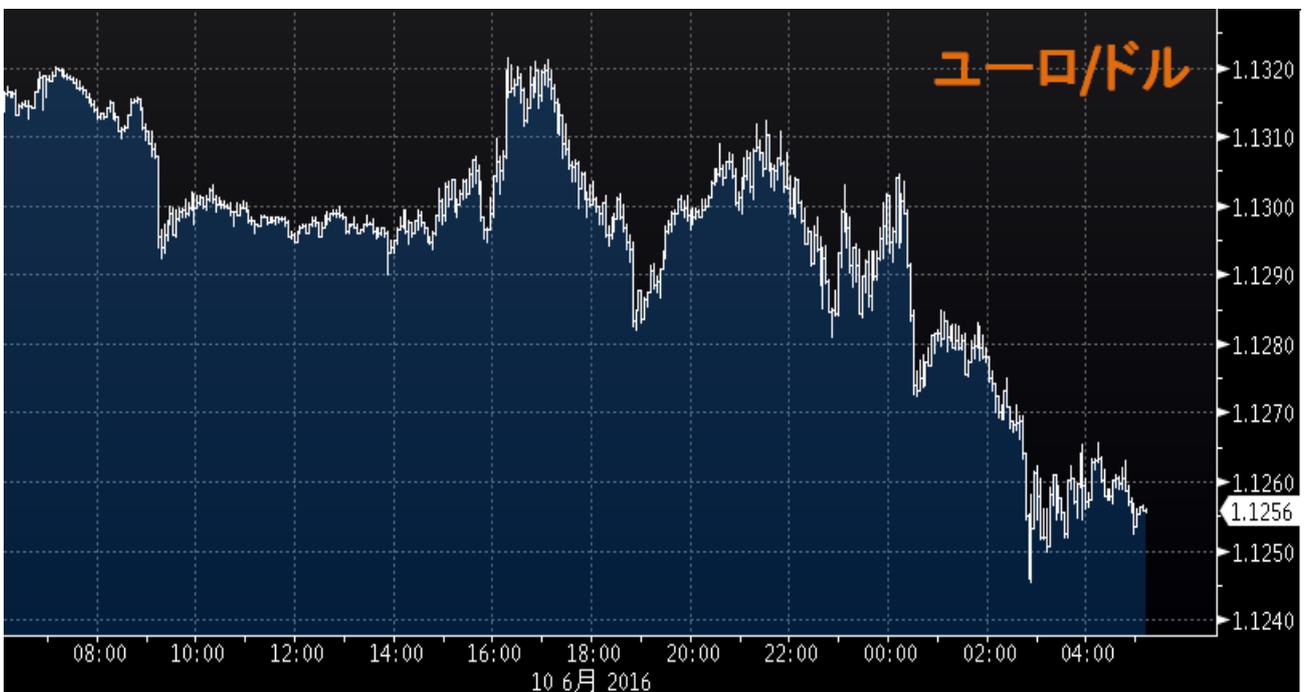
出所：SBILM

《外国為替市場》

外国為替市場は、下落が続いた反動もあり、ドルは序盤比較的堅調な動きとなった。しかし、欧米の株価が軟調な動きとなったことを受けて、上値の重い動きとなった。また、クロス円は序盤からやや上値の重い動きが続いた。そして、英国の国民投票の世論調査で、EU離脱派がリードしているとの結果が報道されたことを受けて、投資家のリスク回避の動きが強まり、ドル円・クロス円は一段の下落となった。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容について

ては万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。
本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。